

【諮 問 理 由】

上下水道事業を取り巻く経営環境は、水需要の低迷などにより収益が減少傾向にある一方で、管路や施設の老朽化に伴う更新や耐震化に対する投資が増大するなど、厳しい状況が続くものと見込んでいます。そうした中であっても、市民生活や社会経済活動に欠くことのできないライフラインである上下水道は、安心・安全な水を安定的に供給するとともに、快適で衛生的な生活環境を確保するため、将来にわたって持続可能な事業経営を行い、市民に信頼される安心・安全でしなやかな上下水道事業を確立しなければなりません。

上下水道局では、2017年度（平成29年度）から10年間の経営の基本計画である「福山市上下水道事業中長期ビジョン（経営戦略）」と5年間の「前期実施計画」に基づき、中長期的な視点に立った計画的・効率的な施設整備や持続可能な経営基盤を確立する中で、より一層の経営健全化と市民サービスの維持・向上に取り組んでいるところです。

こうした中、2021年度（令和3年度）は、「福山市上下水道事業中長期ビジョン（経営戦略）」が計画期間の折り返しとなり、「前期実施計画」の最終年度となる節目の年を迎えます。そのため、これまでの取組を検証し、計画の達成度を評価するとともに、計画と実績にかい離があるものについては、その原因を分析し、「後期実施計画」の策定に反映していくこととしています。また、「福山市上下水道事業中長期ビジョン（経営戦略）」の内容についても、次期総合計画である「福山みらい創造ビジョン」との整合を図り、自然災害への備えや危機管理体制の強化、デジタル化の推進など、急速に変化する社会環境にも対応できるよう見直していく必要があります。

つきましては、質の高い上下水道サービスを提供し続け、心の豊かさが実感できるまちの実現に貢献するという上下水道局の使命を果たすため、「福山市上下水道事業中長期ビジョン（経営戦略）」の見直し及び「後期実施計画」の策定について、貴審議会のご意見を賜りたく、諮問いたします。